

飯能市市制施行 70 周年

記念事業実施報告書



令和 6(2024)年8月
飯能市企画総務部企画課

目 次

1	飯能市の70年のあゆみ	3
2	記念事業の概要	4
3	特別事業	5
4	冠事業	17
5	シティプロモーション	20
6	事業の財源	32
7	その他	33

ごあいさつ（飯能市市制施行 70 周年を迎えて）

令和 6 年 1 月 1 日、市制施行 70 周年という節目を皆様とともに迎えることができましたこと、心より感謝するとともに、御礼を申し上げます。

本市は昭和 29 年 1 月 1 日に県下 9 番目の市として誕生しました。これまで、市政発展のために、その歴史と伝統を紡いでこられました歴代の市長、市議会議員の皆様をはじめ、ご尽力賜りました多くの諸先輩方並びに先人の皆様に、心から敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

本市は、首都圏にあつて奥武蔵の豊かな自然に恵まれたまちであり、歴史・文化、人々の情感は、森林とともに育まれてまいりました。

森林資源を活用し、新たな森林文化を創造することにより、心豊かな人づくりと、活力のあるまちづくりを推進し、森林と人とのより豊かな関係を築きつつ、「自然と都市機能とが調和するまち」の創造を目指して、平成 17 年 4 月に「森林文化都市」を宣言しました。

このように森林は、私どもの掛けがえのない宝であり、資源であります。この地で生産された良質な西川材は、江戸時代より、川を下り、江戸や東京のまちづくりへと活用され、本市は大きく発展してまいりました。

本市は、都心からのアクセスも良好であり、これまで、上水道や下水道、土地区画整理事業などの都市基盤整備に取り組むとともに、観光施策としては、地域ぐるみでのエコツーリズムの推進、北欧の雰囲気を感じ、フィンランド以外では初となるムーミンのテーマパーク「ムーミンバレーパーク」の誘致、産業施策としましては、大河原工業団地を始めとする企業誘致などに向けて積極的に取り組んでまいりました。

しかし、近年、急速な人口減少・少子高齢化の進展に加え、自然災害、さらには、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行などを背景に、厳しい時代に直面しています。このような厳しい時代だからこそ、全力で着実に市政を推進するとともに、これからも市民の皆様との対話を重ねながら、飯能市の新たな成長と発展、希望に満ちた未来に向けて、自然と都市機能が調和した安全で暮らしやすい都市の創造を目指し、取り組んでまいり所存です。

これまで本市の発展にご尽力賜りました皆様方に、重ねて感謝申し上げますとともに、皆様のますますのご活躍、そして、本市の限りない発展と市民皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。



令和 6 年 1 月

飯能市長 新井 重治

1 飯能市の70年のあゆみ

明治 15 (1882) 年	飯能村・久下分村・真能寺村の三か村が合併し飯能町となる
明治 22 (1889) 年	南高麗村・加治村・元加治村・精明村・東吾野村・吾野村・原市場村が合併により誕生
昭和 18 (1943) 年	南高麗村・加治村・元加治村・精明村が飯能町と合併
昭和 29 (1954) 年	1月1日、埼玉県下9番目の市制施行で飯能市が誕生する(当時の人口は36,513人) 旧元加治地区と新光の一部が分離
昭和 31 (1956) 年	東吾野村・吾野村・原市場村が飯能市と合併
昭和 43 (1968) 年	人口が5万人を超える
昭和 44 (1969) 年	西武秩父線(吾野～西武秩父間)が開通
昭和 47 (1972) 年	市役所庁舎が完成
昭和 54 (1979) 年	人口が6万人を超える
昭和 57 (1982) 年	正丸トンネルが開通
昭和 59 (1984) 年	市民会館が完成
昭和 61 (1986) 年	有間ダムが完成
昭和 62 (1987) 年	市民体育館が完成
昭和 63 (1988) 年	人口が7万人を超える
平成元 (1989) 年	美杉台街びらき
平成 2 (1990) 年	郷土館(現市立博物館)が完成
平成 7 (1995) 年	人口が8万人を超える
平成 8 (1996) 年	防災センター(現埼玉西部消防局飯能日高消防署)が業務を開始
平成 9 (1997) 年	あけぼの子どもの森公園(現トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園)がオープン
平成 12 (2000) 年	東飯能駅東西自由通路開通及び同駅東口開設 阿須運動公園ホッケー場がオープン
平成 16 (2004) 年	環境省からエコツーリズム推進モデル地区(里地里山)に指定
平成 17 (2005) 年	1月1日、名栗村と合併
平成 18 (2006) 年	国道299号バイパス中山陸橋が開通
平成 19 (2007) 年	市役所本庁舎別館が完成
平成 25 (2013) 年	新・市立図書館が完成
平成 30 (2018) 年	メッツァビレッジがオープン
令和元 (2019) 年	ムーミンバレーパークがグランドオープン
令和 5 (2023) 年	阿須運動公園ホッケー場リニューアルオープン
令和 6 (2024) 年	1月1日、市制施行70周年を迎える

2 記念事業の概要

昭和29（1954）年1月1日に飯能市が誕生し、令和6（2024）年1月1日に市制施行70周年を迎えました。

70年という節目に当たる令和5（2023）年度において、先人への感謝と今後の市の発展を誓う機会と位置付け、様々な記念事業を1年を通じて実施しました。

記念事業は、大きく特別事業と冠事業とに分けられ、特別事業は、令和5年11月3日に開催した記念式典のほか、NHK「吹奏楽のひびき」の公開収録、森林文化都市講演会など20事業を実施しました。冠事業は、市の既存事業に70周年を冠して実施する取組として、28事業を実施しました。

また、市民・団体等が主催する事業においても、市制施行70周年記念の冠や記念ロゴマークをつけるなど一緒に祝っていただきました。

3 特別事業

市制施行70周年を祝うために、新たに取り組む事業として20事業を実施しました。

	事業名	実施日等
1	市制施行70周年記念式典の開催	11月3日
2	～あなたの飯能愛を叫べ！～はんのう大声大会	4月1日
3	阿須運動公園ホッケー場リニューアル記念事業	4月2日
4	有志音楽バンドの演奏会	11月3日
5	博物館展「写真でたどる飯能市の70年」	7月16日～9月3日
6	飯能市中学生子ども議会	8月23日
7	広島平和記念式典等への小学生の派遣	8月5、6日
8	森林文化都市講演会	10月15日
9	70周年記念カウントダウン	10月23日～12月31日
10	70周年！はんのう“これ好き！”ポスター展	11月3日（市民会館） 1月4日～1月31日（市内）
11	図書館記念講演会	1月20日
12	NHK「吹奏楽のひびき」公開収録	2月4日
13	ご当地アニメとコラボレーションした事業	通年
14	事業者と連携した70周年記念返礼品の開発	通年
15	駿河台大学と連携した事業	通年
16	商工会議所等との連携事業	通年
17	市民主催事業の支援	通年
18	地域魅力発信事業（70周年記念切手の作成・発行等）	通年
19	広報はんのうの表紙でたどる70年のあゆみ	通年
20	70周年記念ハッシュタグ#	通年

(1) 市制施行70周年記念式典の開催

令和5(2023)年11月3日、市民会館大ホールにおいて市制施行70周年記念式典を開催しました。

記念式典には、70周年記念表彰者、周辺自治体の首長、各種団体の代表者など、約540名の方々を招待しました。

■ 記念式典

記念式典では、来賓の方々からご祝辞をいただき、姉妹都市であるブレア市長のビデオメッセージの上映や祝電披露、市制施行70周年記念表彰、茨城県高萩市との友好都市記念交流、70周年記念特別事業である Green Forest Jazz Orchestra による演奏などを行いました。



【記念式典の様子】

■ ブレア市長のビデオメッセージ

飯能市の姉妹都市である、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市のマーティ・シモノフ市長からいただいた、市制施行70周年を祝福するビデオメッセージを上映しました。



【ブレア市長からのメッセージ上映の様子】

■ 市制施行70周年記念表彰

市制施行60周年から70周年までの間において、特に市の発展に寄与した方又は市民の模範となるべき功績があった方を市制施行70周年記念表彰の対象とし、個人143名、29団体の方々に対し、表彰状をお贈りしました。



【市制施行70周年記念表彰の様子】

■ 茨城県高萩市との友好都市記念交流

飯能市と茨城県高萩市との友好都市提携20周年を記念して、タイムカプセルの開封と記念品交換を行いました。

タイムカプセルは、友好都市締結10周年の際に両市の当時の小学4年生が、10年後の自分などに向けたメッセージを入れて封入し、市内の智観寺で保管されていたものです。当時、小学4年生でメッセージを封入した方を代表で呼びし、メッセージの披露も行いました。

高萩市からは飯能市をイメージした焼き物が贈られ、飯能市からは両市の名所を表現したタペストリー（「株式会社マルナカ」製作）を贈りました。



【タイムカプセル開封の様子】



【記念品交換の様子】

■ 「Green Forest Jazz Orchestra」の演奏

式典のフィナーレには、特別事業として発足した市民ビッグバンドである「Green Forest Jazz Orchestra」による演奏を行いました。

プロのテナーサックス奏者の川村裕司さん等の講師による指導を受け、練習を重ねてきた13人の団員により、ジャズの名曲の数々が披露されました。



【演奏の様子】



【ソロ演奏の様子】

■ お祝いビデオの上映（市民会館ホワイエ）

埼玉西武ライオンズの副キャプテン外崎修汰選手からのお祝いメッセージ、駿河台大学メディア情報学部とのゼミと連携して制作した記念動画を上映しました。



【モニターでの上映の様子】

■ 70周年！はんのう“これ好き！”ポスターの作品展示（市民会館ホワイエ）

市内の小中学生から“わたし目線”の飯能市の好きなところをポスター形式で募集し、入賞作品10点を展示しました。（詳細は11頁参照）



【展示の様子】

■ 写真展示（市民会館ホワイエ）

茨城県高萩市とのこれまでの交流を振り返るパネル写真や、飯能市の70年を振り返る写真の展示を行いました。



【展示の様子】

（2）～あなたの飯能愛を叫べ！～はんのう大声大会

4月1日、一般社団法人奥むさし飯能観光協会と市との共催で「～あなたの飯能愛を叫べ！～はんのう大声大会」を、飯能春まつりとの同時開催により実施しました。市内外からの19名の参加者が、飯能の好きなところや自慢したいところなどを大声で叫び、その声と飯能愛の大きさを競いました。



【採点及び表彰の様子】

（3）阿須運動公園ホッケー場リニューアル記念事業

4月2日、阿須運動公園ホッケー場の人工芝張替え等のリニューアル工事完了に伴い、記念式典のほか、ホッケー場の一般開放、市内のホッケーチームによるエキシビジョンマッチ、小・中学生を対象にしたホッケー教室を実施しました。



【記念式典及び始球式の様子】

(4) 有志音楽バンドの演奏会（再掲）※詳細は8頁参照

(5) 博物館展「写真でたどる飯能市の70年」

博物館において、7月16日から9月3日まで、飯能市が誕生した昭和29(1956)年1月1日から今日に至るまでの70年間の歩みを写真等で振り返る、展示会を開催しました。



【展示の様子】

(6) 飯能市中中学生子ども議会

未来を担う中学生が飯能市政に関心を持ち、市議会議員役と市職員（執行部）役に分かれて協議することを通して、よりよい中学校生活を構築する機会として、飯能市中中学生子ども議会を開催しました。中学生自らが、周囲と協力して事業の企画・立案・提案、さらには実際に予算を審議する議会の疑似体験により、将来に向けた民主主義についての学びを深めました。

8月23日当日の子ども議会は、執行部役の生徒から提出された議案5件に対し、執行部役の説明の後、議員役の生徒からの質疑、双方での議論を重ね、実際に可決された議案に対し、予算を執行しました。



【議場での様子】

(7) 広島平和記念式典等への小学生の派遣

未来を担う子どもたちに戦争の悲惨さや平和の尊さを認識してもらい、世界の恒久平和の実現に努める素養を育むことを目的として、市内全小学校の6年生から1人ずつ、計12人を広島平和記念式典に派遣しました。

8月5日は、広島平和記念公園及び広島平和記念資料館の見学等を行い、翌6日には平和記念式典に参列しました。



【広島平和記念公園での様子】

(8) 森林文化都市講演会

10月15日、「森と街とのあいだにある
たくさんの可能性」と題して森林文化都市
記念講演会を開催し、講師には官民共同事
業体「株式会社 飛驒の森でクマは踊る」代
表取締役の松本剛氏をお招きしました。

講演では、広葉樹を活用した様々な取組、
地域との関わりなど実体験に基づいた実
りあるお話をいただきました。



【講演の様子】

(9) 70周年記念カウントダウン

令和6年1月1日に市制施行70周年を迎えるに当たり、飯能市にゆかりのある
方々（市内在住・在勤・在学、本市出身者等）、市内で活動する団体等からカウ
ントダウン写真を募集しました。70日前に当たる10月23日から1月1日ま
で、市ホームページ及びインスタグラムでカウントダウン写真を発信しました。

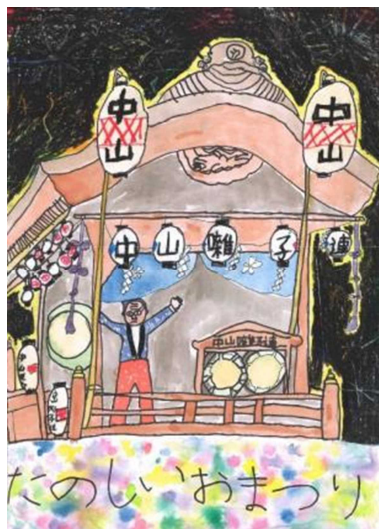
（写真は「シティプロモーション」で掲載）

(10) 70周年！はんのう“これ好き！”ポスター展

風景や人、食べ物など、“わたし視線”の飯能市の好きなところを、市内の公立
小・中学生からポスター形式で募集しました。

全203作品の応募から入賞作品9点に努力賞1点を加えた10作品を選出し、
記念式典のほか、市立図書館、名栗地区行政センター、吾野地区行政センター及び
市民活動センターで巡回展示をしたほか、市ホームページや広報はんのうに掲載
しました。

【ポスター展入賞作品】 ※ 学年は応募時のものです。



飯能第一小学校1年
佐野陽美さん



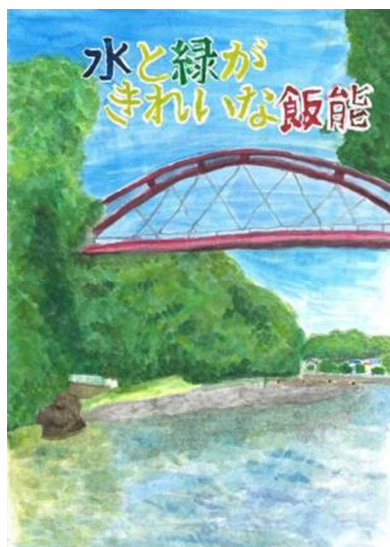
加治小学校3年
石井來奈さん



富士見小学校2年
宿谷裕聖さん



加治東小学校 3 年
松尾結楽さん



飯能第一小学校 5 年
齋藤葵さん



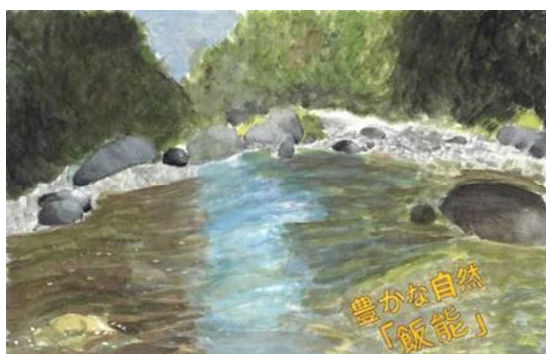
加治小学校 5 年
西野太一さん



加治東小学校 6 年
岡野 美遥さん



美杉台小学校 4 年
田中 茉樹さん



美杉台中学校 1 年
大友翠さん



美杉台小学校 3 年
大熊紡生さん
(努力賞)

(11) 図書館記念講演会

1月20日、作家のドリアン助川氏をお招きして、市制施行70周年及び図書館新館開館10周年を記念した特別講演会を開催しました。

講演会では、自身のベストセラー小説「あん」を題材に、～地域と人をつなぐ物語～「生きることのもう一つの意味」をテーマに地域で生きる新しい視点について講演いただきました。



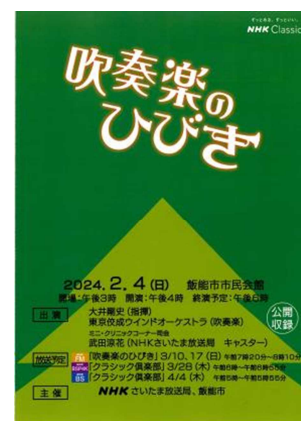
【講演の様子】

(12) NHK「吹奏楽のひびき」公開収録

2月4日、市民会館にてNHK-FM「吹奏楽のひびき」の公開収録が行われました。

大井剛史氏の指揮、東京佼成ウインドオーケストラの演奏で、吹奏楽の名曲の数々が市民会館大ホールに響き渡りました。

本市には吹奏楽に熱心に取り組んでいる中学校が多くあります。「ミニ・クリニックコーナー」では、中学校の吹奏楽部の生徒の皆さんの質問に丁寧に答えていただきました。



(13) ご当地アニメとコラボレーションした事業

アニメ「ヤマノススメ Next Summit」のキャラクターと、飯能市イメージキャラクター夢馬と一緒に市制施行70周年をお祝いしているイメージのロゴ（イラスト）を作成し、飯能市アニメツーリズム実行委員会において、当該ロゴ（イラスト）を使用したカレンダー、ポケットティッシュなどのノベルティグッズを作成しました。



©しろ／アース・スター エンターテインメント／『ヤマノススメ Next Summit』製作委員会

【ヤマノススメとのコラボロゴ】

(14) 事業者と連携した70周年記念ふるさと納税返礼品の開発

市内事業者等と連携し、市制施行70周年記念返礼品を開発いただき、各ふるさと納税サイトへ掲載しました。本市自慢の人気特産品を定期便にした「満喫定期便」や、名作アニメーションの美術監督、山本二三氏による飯能を描いた作品（高精細複製画）、西川材を活用した弁当箱、ムーミンバレーパークへの東京駅からの高速バス乗車券とムーミンバレーパーク入園チケットのセット、市内飲食店の食事券など、多くの記念返礼品が提供されました。



【記念返礼品の一部】

(15) 駿河台大学と連携した事業

駿河台大学メディア情報学部部長の長谷憲一郎教授及び長谷ゼミの学生と連携し、70周年記念動画と西川材のコースターを制作していただきました。

記念動画は市民の皆さんも参加し、市内をリレーながら市への思いをタスキとして繋いでいく内容となっており、記念式典のホワイエで放映したほか、飯能市公式YouTubeでも視聴できます。西川材コースターは、記念ロゴマークが焼印で施されており、学生たちが一つひとつ手作業で制作してくれました。



【西川材コースター】



【長谷教授と長谷ゼミの学生の皆さん】

（１６）商工会議所等との連携事業

８月２６日、飯能市商店街連盟主催のイベント「夏の終わりに 商店街ワンダ～ランド」が行われました。「くまさんのふわふわエアードーム」、「お面づくりワークショップ」、「ひんやりボールプールで宝さがし」、「飯能有名人歌謡ショー」などが行われました。



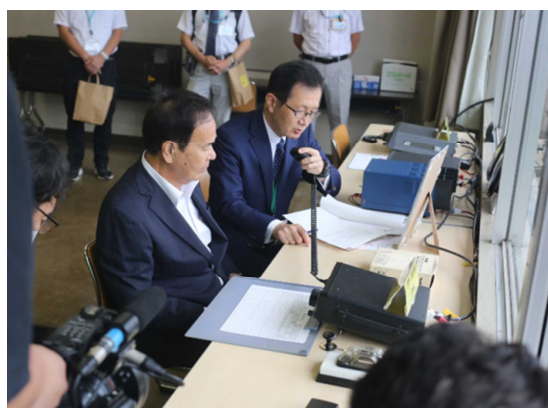
【夏の終わりに 商店街ワンダ～ランドの様子】

（１７）市民主催事業の支援

アマチュア無線特別局の開局、津軽三味線コンサートみんようまつり2023など、市民や団体等が主催する事業について、記念ロゴマークや市制施行70周年の冠の使用許可など、事業実施に向けた支援を行いました。



【アマチュア無線特別局開局式の様子】



【アマチュア無線体験運用の様子】

（１８）地域魅力発信事業（70周年記念切手の作成・発行等）

飯能市の魅力をさらに市内外へ発信するため、市内郵便局と連携してオリジナルフレーム切手を作成し、市内外95局の郵便局で販売しました。

台紙には、龍崖山から撮影した市街地の写真に昭和40年代の市内の白黒写真を配置したほか、切手の図柄には、飯能市の豊かな自然や文化を感じられる写真を使い、飯能市の魅力の詰まった記念切手となりました。



【受領式の様子】

(19) 広報はんのうの表紙でたどる70年のあゆみ

広報はんのう4月1日号から1年間、表紙に本市の70年間のあゆみをたどる写真を掲載しました。(表紙は「5 シティプロモーション」で紹介)

(20) 70周年記念ハッシュタグ#飯能

70周年記念事業等の情報が、興味を持つ方に届きやすくするよう、70周年記念ハッシュタグをつけ、SNSでの情報発信を行いました。

4 冠事業

令和6（2024）年3月31日までに開催した事業・イベント等に「飯能市市制施行70周年記念」の冠を称し、28事業を実施しました。また、市が共催、後援する17事業で冠や記念ロゴマークを使用し、実施されました。

飯能市文化祭では、各地区や団体、市民文化のつどいなどの様々な催しで、また市民体育祭では各地区の体育祭、スポーツ祭などにおいても、冠や記念ロゴマークを使用いただき、地区や団体、市民の皆様と一体となった市制施行70周年記念に取り組みました。

事業	時期
【令和5年】	
博物館収蔵品展「祝う・寿ぐーきつとすの吉祥文様ー」	3月26日～5月7日
第21回飯能新緑ツーデーマーチ	5月27日、28日
市民活動センターフェスティバル	夏季 8月5、6日 冬季 12月9、10日
第62回飯能市民美術展	8月19日～同月22日
第62回飯能市文化祭	9月17日～11月23日
第49回飯能市スポーツ少年団大会	10月9日（雨天中止）
博物館特別展「原市場村秘史ー受け継がれる記録と記憶ー」	10月15日～12月10日
令和5年度はんのう生活祭	10月15日
第20回西川材フェア	10月15日
第29回飯能市福祉スポーツ大会	10月21日
令和5年飯能まつり	11月4、5日
第32回関東中学生新人ホッケー選手権大会	11月4、5日
第20回飯能市少年の主張大会	11月19日
第16回ベートーヴェン交響曲第九番演奏会《合唱付》	12月17日
第66回奥むさし中学校駅伝競走大会	12月2日
【令和6年】	
新年祝賀式「おめでとう飯能」	1月5日
第22回奥むさし駅伝競走大会	1月28日
第57回飯能市少年サッカー大会	1月8日（決勝）
第24回中学校音楽フェスティバル	2月11日
人権啓発講演会	2月17日
郷土芸能講習会「飯能市郷土芸能フェスティバル」	2月18日
令和5年度生涯学習フェスティバル	3月16日
第39回奥むさし駅伝 スポーツ少年団交流大会	3月10日
飯能まちなか未来シンポジウム	3月24日
友好都市（高萩）交流20周年事業	通年
第72回市民体育祭	通年
下水道デザインマンホール設置箇所の増設	通年
マンホールカードの制作及び配布	通年

冠事業の様子



【第21回飯能新緑ツーデーマーチ】



【マンホールカードの制作及び配布】



【博物館特別展「原市場村秘史 - 受け継がれる記録と記憶 -」】



【第29回飯能市福祉スポーツ大会】



【令和５年飯能まつり】



【第１６回ベートーヴェン交響曲第九番演奏会《合唱付》】



【第２２回奥むさし駅伝競走大会】



【人権啓発講演会】

5 シティプロモーション

市制施行70周年記念を契機に、記念ロゴマークの作成をはじめ、飯能市のシティプロモーションに取り組みました。

(1) 記念ロゴマーク

市制施行70周年記念を盛り上げるために記念ロゴマークを作成しました。

ロゴマークはカラーバージョンとモノクロバージョンで展開し、飯能市を象徴する「水」と「緑」のモチーフと、川の流れや波紋をイメージした「70」とを組み合わせ、代々受け継がれてきた豊かな自然を次世代へと引き継ぎ、飯能市のさらなる発展を願ったデザインとしました。



飯能市市制施行
70周年



飯能市市制施行
70周年

(2) 70周年記念ポスター、横断幕、のぼり旗、名刺

より多くの方々に市制施行70周年記念事業に関心を持っていただけるよう、70周年記念ポスターと横断幕、のぼり旗、名刺を作成しました。

ポスターは公共施設や駅などへ掲示し、横断幕は飯能市役所本庁舎をはじめ、東飯能駅や飯能駅へも設置しました。

① 70周年記念ポスター

トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園を眼下に眺め、豊かな自然環境と都市機能との調和を表現した写真をベースに、70周年記念ロゴを配置しました。飯能市の美しさを感じられるシンプルなデザインとしました。



② 70周年記念横断幕とのぼり旗

70周年記念ロゴを基調とした、シンプルで爽やかなデザインとしました。



③ 70周年記念ロゴ入り名刺

70周年記念ロゴ入り名刺デザインを作成し、職員それぞれがPRに努めました。

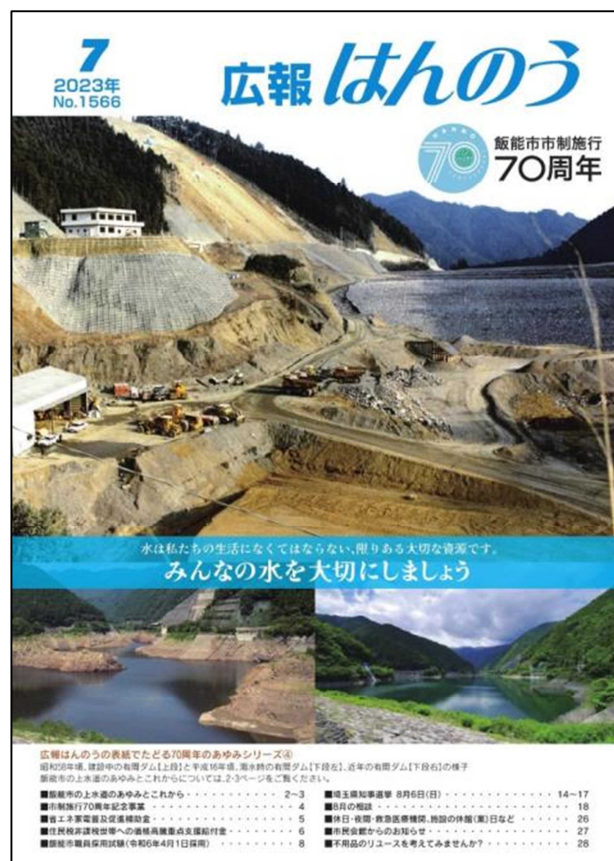
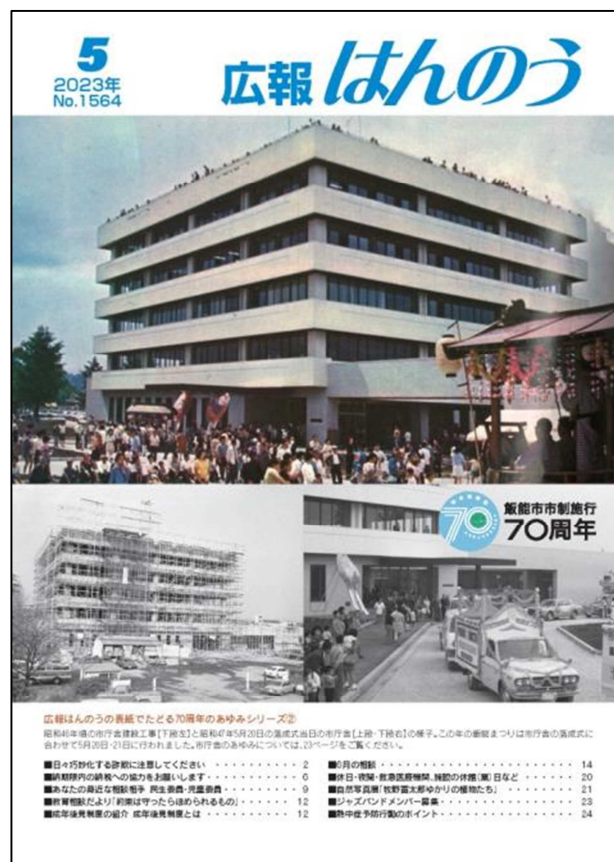
(3) オリジナルフレーム切手の発行

飯能市の魅力を市内外へ発信するため、市内郵便局と連携してオリジナルフレーム切手を作成し、市内外95局の郵便局で販売しました。

台紙には、龍崖山から撮影した市街地の写真に昭和40年代の市内の白黒写真を配置したほか、切手の図柄には、飯能市の豊かな自然や文化を感じられる写真を用い、飯能市の魅力の詰まった記念切手となりました。



広報はんのう 4 月 1 日号から 1 年間、表紙に本市の 70 年間のあゆみをたどる
写真を掲載しました。



8
2023年
No.1567

広報 はんのう



70周年 飯能市市制施行 70周年
飯能市は埼玉県で開催された2回の国民体育大会で
ホッケー競技の会場となりました



広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ⑤
昭和42年に飯能第一中学校グラウンドにて行われた第22回国民体育大会ホッケー競技の様子(上段:下段右)と大会ポスター(下段左)。
その後、平成16年には第9回国民体育大会ホッケー競技が阿武隈公園ホッケー場、栗科台公園多目的グラウンドにて開催されました。
今年は、あゆみを感じたころに国民体育大会ホッケー競技の開催が阿武隈公園ホッケー場で開催されます。詳細は29ページをご覧ください。

- 県水害への対策は情報収集と早めの行動が重要です。.....2
- 住民参加型防災訓練の開催が予定されています。.....3
- マッシュルーム実習サービスのポイント・高圧洗浄機.....3
- マイナンバーカードに関するお知らせ.....4
- 新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ.....6
- 成年後見制度の紹介.....10
- 教育センター「移しず」を紹介.....11
- 9月の相談.....12
- 休日・夜間・救急医療機関、施設の利用(第1日).....18
- かこしよ国体ホッケー競技開催ブロック大会開催.....20

9
2023年
No.1568

広報 はんのう

9月は防災月間です



70周年 飯能市市制施行 70周年

広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ⑥
昭和42(1967)年8月に実施された埼玉県・飯能市主催の防災総合訓練の様子。【上段】稲荷町・南町方面と【下段】飯能駅方面。この年の
6月に現在の埼玉県消防組合飯能日高消防署稲荷分署の場所に消防庁舎が建設され、飯能消防本部・消防署が移設されました。
9月は防災月間です。2ページに掲載しています。

- 9月は防災月間です。.....2
- 消防本部の公開、市の家計簿を公開します。.....4-7
- ブロック東部の安全点検のお願い.....10
- 9月10日・16日は自殺予防週間です。.....12
- 10月の相談.....16
- 9月はアルツハイマー月間です。.....18-19
- 休日・夜間・救急医療機関、施設の利用(第2日).....24
- 埼玉の三偉人・飯能ゆかりの人物.....25
- 市民会館からのお知らせ.....27
- ホッケーによる交流に関する協定を締結しました。.....28

10
2023年
No.1569

広報 はんのう



70周年 飯能市市制施行 70周年
飯能市の
都市間交流
—茨城県高萩市・
アメリカ合衆国アリア・
神奈川県横浜市中区・
西武池袋線サミットへ



広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ⑦
昭和54(1981)年1月5日にアメリカ合衆国がアリア・アリア市と姉妹都市提携を締結した際の様子。【下段】
平成23(2011)年11月1日に友好都市茨城県高萩市が日本大震災で被災したことを受けて、翌日の11月1日に支援を決定した際の様子。【上段】
飯能市の都市間交流については2・3ページをご覧ください。

- 特別展 原市場村秘史.....4
- インフルエンザ予防接種への助成.....5
- 河川ガード監視事業による通行止めのお知らせ.....8
- 新型コロナウイルスワクチン接種の申し込み.....10
- 大がくみ検診を受けましょう.....11
- 令和6年度幼稚園、保育所の入園(所)申し込み.....14
- 11月の相談.....15
- 2024年度福祉市民手帳を販売します.....18
- 休日・夜間・救急医療機関、施設の利用(第3日).....21
- はんのうを志す・西川祥子とア.....22
- 令和5年度総務まつり.....23
- 若手選手が世界陸上競技選手権男子三役に出場.....24

11
2023年
No.1570

広報 はんのう

飯能市市制施行70周年記念事業 特別展

原市場村 秘史

受け継がれる
記録と記憶



【会期】令和5(2023)年
12月10日[日] まで
【開館時間】午前9時～午後5時
【休館日】11月11日(祝日)

広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ⑧
昭和31(1956)年9月30日に原市場村と飯能市が合併したことを受けて、昭和32(1957)年9月25日に当時の原市場小学校で開催した、
合併と飯能市の市制施行30周年を記念する祝賀会の様子。【写真】
祝賀会の写真などを展示している飯能市市制施行70周年記念事業 特別展「原市場村秘史」については19ページをご覧ください。

- 飯能市立の小規模特設校.....2
- 市制施行70周年記念オリジナルフレーム切手を販売.....3
- 11月から埼玉県道11号(北武蔵線)が通ります.....3
- 女性に対する暴力をなくす運動.....5
- 自転車ヘルメット購入費補助.....6
- ベアレントトレーニングを組合します.....11
- 12月の相談.....12
- 休日・夜間・救急医療機関、施設の利用(第4日).....18
- 注意するシュルレアリスト.....19
- 飯能と二子川に生きた早瀬川江.....19

12
2023年
No.1571

広報 はんのう

70周年

中央公園周辺の移り変わり

広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ
昭和33年開校当時の飯能市公会堂（現在の中央公園に立地）の様子【上段】。
昭和59年11月に開校された飯能市市民会館（現在の飯能市立博物館敷地に立地）の様子【下段】。
現在の中央公園周辺には、市教育委員会から利用していた天竺山下のグラウンドや飯能市公会堂、飯能市立博物館などがありました。昭和59年に飯能市市民会館、平成2年4月に飯能市立博物館が開設しました。中央公園、飯能市市民会館、飯能市立博物館では、さまざまな催しが開催されています。

- 市会館のまちなみ整備.....2-3
- 飯能市立博物館の開設.....2
- 12月3日から9日は障害者週間です.....4
- 障害者週間10周年記念講演会.....5
- 人事行政の運営等の状況について.....6-7
- 年報は水産物の漁獲に注目してください.....10
- 1月の相談.....13
- 休日・夜間・緊急医療機関、施設の休館・休業日など.....18
- 年末年始の緊急医療機関、施設の休館・休業日など.....19
- ヒートショックに気を付けましょう.....20

1
2024年
No.1572

広報 はんのう

70周年

奥武蔵駅伝から奥むさし駅伝へ

広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ
奥むさし駅伝大会は、昭和27年（1952年）から平成11年（1999年）まで、奥武蔵駅伝大会として48回開催されましたが、この間の交通事情の大きな変化により半世紀近くは歴史に幕を閉じました。現在の「奥むさし駅伝大会」は、交通事情に配慮した見直しを行い平成15年（2003年）に新たにスタートした大会です。多くの皆さまのご理解・ご協力により開催されています。

昭和37年（1962年）に開催された奥武蔵駅伝大会の伝小競走点付道の様子【上段】と奥武蔵駅伝の様子【下段】。
1月28日（日）に開催された第2回奥むさし駅伝大会については24ページをご覧ください。

- 車も水も注意！水防備中心がけましょう.....13
- はんのう「これ好き」ポスター、水産ポスター作品紹介.....13
- マイナンバーカードを返却しよう.....14
- 令和5年度市議会議員選挙の立候補者募集.....15
- 令和5年度市議会議員選挙の立候補者募集.....15
- 選挙区・候補者の申告、所得税の確定申告のお知らせ.....16-17
- 行政・商業等への意見・提案も募集します.....18
- 1月は「明るい選挙推進週間です」.....23

2
2024年
No.1573

広報 はんのう

70周年

飯能市のごみ処理状況

～ごみの分別にご協力ください～

広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ
昭和39（1963）年に建設されたごみ焼却場（現在の飯能市立博物館敷地内）の様子【上段】。その後、平成2（1990）年にクリーンセンターに改修し、平成29（2017）年に現在の施設に建て替えました。飯能市のごみ処理状況については2ページ、3ページをご覧ください。

- 市内のごみ処理状況.....2-3
- ごみの分別にご協力ください.....2-3
- 飯能市第10次緊急経済対策を実施します.....5
- 国民健康保険の状況をお知らせします.....8
- 教育相談だより 混乱状態の子どもの扱い方.....10
- 3月の相談.....11
- 休日・夜間・緊急医療機関、施設の休館・休業日など.....16
- 臨時休業日（5月）2024年4月.....17
- 第1回読書感想文コンクール.....17
- 70周年記念カウントダウンの写真を紹介します.....18-19
- 清川川開通のお知らせ.....20
- 飯能市が「公式（ハッシュタグ）」に認定されました.....20

3
2024年
No.1574

広報 はんのう

70周年

飯能市のごみ処理状況

広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ
昭和35（1960）年の中央公園（当時の飯能市からまじり駅敷地内）の様子【上段】と、平成7（1995）年4月の飯能市立博物館の様子【下段】。
令和5年度の広報はんのうの表紙は、飯能市市制施行70周年記念特別事業「広報はんのうの表紙でたどる70周年のあゆみシリーズ」として、飯能市の70周年を写真で振り返りました。

- 飯能市PR大使を募集します.....2
- 令和5年度市議会議員選挙の立候補者募集.....2
- 3月から戸籍証明書の交付受付が始まります.....3
- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ.....4
- 令和5年度市議会議員選挙の立候補者募集.....4
- 行政・商業等への意見・提案も募集します.....18
- 市街地周辺区域の下水道事業推進計画.....7
- 市内の成年後見制度の利用状況と制度の今後について.....10
- 飯能・日高地区在宅医療連携推進協議会の案内.....12
- 1月の相談.....13
- 休日・夜間・緊急医療機関、施設の休館・休業日など.....16
- 選挙区・候補者の申告、所得税の確定申告のお知らせ.....16-17
- 行政・商業等への意見・提案も募集します.....18
- 飯能市が「公式（ハッシュタグ）」に認定されました.....20

(5) 飯能市PR大使の任命

飯能市の自然、歴史、文化、観光、特産品といった魅力を若い世代や、飯能に縁のなかった層へ発信し、市の知名度向上とイメージアップを通じた地域の活性化を図るため、飯能市PR大使を任命しました。

飯能市出身の3名に委嘱し、市のイベントや事業等にご協力いただくほか、ご自身でも可能な範囲でPRに取り組んでいただいています。



【委嘱式の様子】

- (左) 「松岡 ななせ (まつおか ななせ)」さん (歌手、女優)
- (中央) 「木崎 あおい (きざき あおい)」さん (プロサッカー選手)
- (右) 「小高 茉緒 (おだか まお)」さん (日本テレビアナウンサー)

(6) 埼玉西武ライオンズとの連携

市制施行70周年を記念し、飯能市と協定を結んでいる西武ライオンズの副キャプテン外崎修汰選手から、お祝いのメッセージとサイン色紙が贈られました。

メッセージの内容は飯能市公式YouTubeから視聴できます。

(7) JALふるさと応援隊との連携

9月23日には羽田空港で、10月15日には「はんのう生活祭×第20回西川材フェア」において、日本航空株式会社のキャビンアテンダントの皆さん等で構成される「ふるさと応援隊」の皆様に参加いただき、飯能市のふるさと納税のPRを行いました。

また、JAL国内線で配られる機内誌「スカイワード」2023年12月号において飯能市を紹介する記事を掲載いただきました。



【羽田空港でのPRの様子】



【スカイワード 12月号】

(8) 70周年記念カウントダウン

令和6（2024）年1月1日の70日前から、カウントダウンを開始しました。
多くの皆さんに応募、ご協力をいただきました。

		
70周年レンジャー！	「社会人男子ホッケーチーム ALDER 飯能」さん	「明治安田生命飯能営業所」さん
		
「いーちゃん」さん	「法光寺」さん	「高麗横町のしげ」さん
		
「社会人女子ホッケーチーム H・F・C-HANNO」さん	「駿河台大学硬式野球部」さん	「飯能市役所野球部」さん
		
「カフェ Living Room61」さん	「ワインショップ FUKASHIN」さん	「駿河台大学女子ホッケー部」さん



「おさかなの滝長」さん



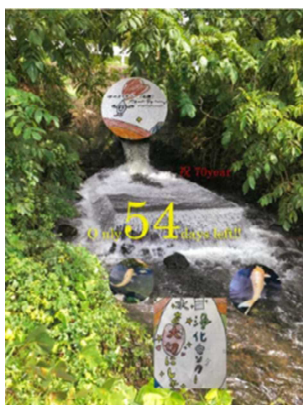
「ヨガ・サークル」さん



「西川広域森林組合」さん



「飯能市立名栗幼稚園の子どもたち」さん



「明電ファシリティサービス株式会社 飯能主幹事業所」さん



「飯能高校ホッケー部」さん



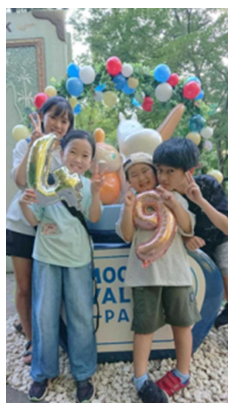
「えばたみき」さん



「飯能高校野球部」さん



「精明アマチュア無線クラブ」さん



「りゅなすけ」さん



「きったん」さん



「クルール」さん

		
「241」さん	「田辺真由美」さん	「小川 智子」さん
		
「かい」さん	「飯能信用金庫」さん	「さくふゆ」さん
		
「飯能消防団」さん	「聖望学園ダンス部」さん	「ブラウン」さん
		
「名栗幼稚園保護者」さん	「チームごきげん」さん	「ねちろ」さん

		
「みなれな」さん	「タカハシ家」さん	「スタックアート・キッズ」さん
		
「まもる」さん	「飯能ジュニアホッケークラブ」さん	「きくちゃんず」さん
		
「木戸 伊吹」さん	「NPO 法人あおーら あおーら飯能」さん	「松本 祥太」さん
		
「井上 真実」さん	「たろたろ」さん	「はんのうホッケースポーツ少年団」さん

		
「飯能吹奏楽研究会」さん	「精明小学校 6年生」さん	「やす」さん
		
「大川学園医療福祉専門学校」さん	「ゴールドドラゴン」さん	「クリスタルドラゴン」さん
		
「はんのーと」さん	「社会福祉法人 おぶすま福祉会」さん	「忍者烈風、月兎、ケロ太、G子ちゃんR」さん
		
「駿河台大学長谷ゼミ」さん	「株式会社 西武鉄道飯能駅管区」さん	「株式会社 ムーミン物語」さん

		
「Green Forest Jazz Orchestra」さん	「ちふれ AS エルフェン埼玉」さん	「パントビスコ」さん
		
「松岡 ななせ」さん	「TBS テレビ 秋沢 淳子アナウンサー」さん	「飯能市内郵便局」さん
		
飯能市イメージキャラクター 夢馬（むーま）	中村力 飯能市教育委員会教育長	飯能市議会議員一同
		
新井重治 飯能市長		

（９）７０周年記念事業ホームページの作成

市制施行７０周年記念事業の周知を図るため、市ホームページ内に特別ページを作成し、周知を図りました。

6 事業の財源

令和５年度に７０周年記念事業を行うにあたり、以下の財源を活用しました。

（１）飯能市水道事業協同組合様からの寄附金

飯能市水道事業協同組合様から、市制施行７０周年記念事業に活用いただきたいとの申し出により、ご寄附をいただきました。

飯能市水道事業協同組合様は、生活や事業活動の重要なライフラインである上水道を守るため、水道事業の専門事業者の皆様が集まり、水道トラブルへの対応などに取り組んでいただいています。２４時間３６５日、大切な上水道を守っていただくなど、日々のご尽力に心から感謝しております。



【受領の様子】

（２）埼玉県ふるさと創造資金（魅力ある地域づくり事業費補助金）

埼玉県では地域資源等を生かして地域づくりに取り組む市町村等に対し、「埼玉県ふるさと創造資金」により財政的支援を行っています。

７０周年記念事業のうち「～あなたの飯能愛を叫べ！～はんのう大声大会」、「阿須運動公園ホッケー場リニューアル記念事業」、「有志音楽バンドの演奏会」、「博物館展「写真でたどる飯能市の７０年」」、「飯能市中学生子ども議会」、「森林文化都市講演会」、「図書館記念講演会」、「ご当地アニメとコラボレーションした事業」に対し、補助金の交付を受け財源として活用しました。

7 その他

(1) 市制施行70周年記念検討チーム

課長級で構成する市制施行70周年記念事業検討委員会を設置し、また、作業部会として若手職員によるプロジェクトチームを設け、市制施行70周年記念事業について令和4年度中に検討を行いました。（「飯能市制施行70周年記念事業検討委員会設置規程」）

(2) 飯能市市制施行70周年記念事業に係るガイドラインの作成

飯能市市制施行70周年記念事業に係るガイドラインを作成し、市民や事業所、各種団体等が冠称・ロゴマークを使用する際の指針を示しました。

参考

飯能市制施行70周年記念事業検討委員会設置規程

(設置)

第1条 飯能市制施行70周年記念事業（以下「記念事業」という。）について検討するため、飯能市制施行70周年記念事業検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会は、記念事業に関する事項について調査研究を行う。

(組織)

第3条 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

2 委員長には企画課長を、副委員長には秘書室長を、委員には次に掲げる職にある者をもって充てる。

広報情報課長 財政課長 市民協働推進課長 市民会館長 産業振興課長
観光・エコツーリズム推進課長 ふるさと納税課長 森林づくり推進課長
健康づくり支援課長 生涯学習課長 スポーツ課長 博物館長

(委員長及び副委員長)

第4条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

2 委員会は、必要があると認めるときは、関係職員の出席を求め意見を述べさせ、又は資料の提出を求めることができる。

(部会)

第6条 委員会に、専門的事項について調査研究を行うため、必要に応じて部会を置くことができる。

2 部会の組織及び運営については、委員長が定める。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、企画総務部企画課において処理する。

(その他)

第8条 この訓令に定めるもののほか必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この訓令は、公布の日から施行する。

飯能市市制施行70周年記念事業に係るガイドライン

本市は昭和29年1月1日に誕生し、令和6年1月1日に市制施行70周年を迎えます。70年という節目にあたる令和5年度を、先人への感謝と今後の市の発展を誓う機会と位置付け、様々な記念事業を1年を通じて実施していきます。

本ガイドラインは、飯能市市制施行70周年記念冠事業（以下「冠事業」という。）を市民、事業所その他各種団体等が実施する場合及びロゴマークを使用する際の事務の取扱ガイドです。

【1 使用基準】

- （1）冠事業名称は、「飯能市市制施行70周年記念事業」とします。
- （2）ロゴマークは別図のとおりとします。
- （3）冠事業及びロゴマークの使用の対象となる事業（以下「対象事業」という。）は、次に該当する事業とします。
 - ① 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの期間に実施する事業
 - ② その目的及び内容が飯能市市制施行70周年記念事業の取組の趣旨に即した事業
- （4）前項にかかわらず、次のいずれかに該当する場合は、対象事業の申請を受け付けません。
 - ① 市の信用及び品位を損なう、又は損なうおそれがある場合
 - ② 法令又は公序良俗に反し、又は反するおそれがある場合
 - ③ 特定の政治、思想、宗教団体等の活動を支援し、又は支援していると誤解を与え、若しくは与えるおそれがある場合
 - ④ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号の暴力団をいう。）又は暴力団員（法第2条第6号の暴力団員をいう。）の利益になるおそれがある場合
 - ⑤ 自己の商標、意匠等として独占的に使用し、又は使用するおそれがある場合
 - ⑥ ロゴマークを正しい使用方法に従って使用しない、又は使用しないおそれがある場合
 - ⑦ その他、市長が不適当と認める場合

【2 使用承認申請】

冠事業及びロゴマークを使用しようとする方（以下「申請者」という。）は、飯能市市制施行70周年記念冠称等使用承認申請書（様式1）に必要な書類を添えて、市長に申請してください。ただし、次のいずれかに該当する場合は、申請は不要とします。

- （1）市が使用する場合
- （2）報道機関が報道及び広報の目的で使用する場合
- （3）市が共催又は後援する事業において、実施団体が使用する場合
- （4）その他、市長が適当と認める場合

【3 使用承認】

- (1) 市長は、申請を受けた場合において、その内容を審査し、使用を承認する場合は、飯能市市制施行70周年記念冠称等使用承認通知書（様式2）をもって通知するものとしします。
- (2) 市長は、前項の使用承認に際し、必要な条件を付すことができます。
- (3) 市長は、3-(1)による審査の結果、使用を承認しない場合は、飯能市市制施行70周年記念冠称等使用不承認通知書（様式2）をもって通知するものとしします。

【4 使用承認期間】

使用を承認する期間は、使用を承認した日から令和6年3月31日までとしします。ただし、市長が必要と認めた場合はこの限りではありません。

【5 使用料】

ロゴマークの使用料は、無償としします。

【6 変更申請等】

- (1) 使用者は、承認された内容を変更しようとする場合、直ちに飯能市市制施行70周年記念冠称等使用変更兼取消承認申請書（様式3）に必要な書類を添えて、市長に申請しなければなりません。
- (2) 市長は、前項の申請を受けた場合において、その内容を審査し、使用変更を承認する場合は、飯能市市制施行70周年記念冠称等使用変更承認通知書（様式4）をもって通知するものとしします。
- (3) 市長は、前項の審査の結果、使用変更を承認しない場合は、飯能市市制施行70周年記念冠称等使用変更不承認通知書（様式4）をもって通知するものとしします。

【7 承認の取消し等】

- (1) 市長は、使用者が次のいずれかに該当すると認められるときは、当該承認（6-(2)）に基づく変更の承認があったときは、変更後のもの。以下同じ。）を取り消すことができます。
 - ① このガイドラインに違反し、又は違反するおそれがあるとき。
 - ② 申請に虚偽があると認められたとき。
 - ③ その他市長が不適當であると認めたとき。
- (2) 市長は、前項の承認を取り消したときは、使用者に飯能市市制施行70周年記念冠称等使用承認取消通知書（様式5）をもって通知するものとしします。
- (3) 7-(1)により承認を取り消された者は、前項の通知があった日以後、使用物件は使用できません。
- (4) 市長は、7-(1)の承認を取り消したときは、その使用者に対して、使用物件の回収の措置を求めることができます。

【8 ログマークの使用上の遵守事項】

ログマークの使用に際して、3-①の承認を受けた申請者（以下「使用者」という。）は、次に掲げる事項を遵守しなければなりません。

- （１）使用承認を受けた内容にのみ使用し、市長が付した使用条件に従うこと。
- （２）使用承認を他に譲渡し、又は転貸しないこと。
- （３）デザインの改変等応用使用はしないこと。ただし、市長が必要と認めた場合はこの限りでない。
- （４）ログマークのイメージを損なう使用をしないこと。
- （５）ログマークを使用して作成し、又は製造する物件がある場合は、完成後、速やかにその提出を行うこと。ただし、使用物件の提出が困難である場合は、その写真の提出をもって代えることができる。
- （６）ログマークを使用するにあたり、商標法（昭和34年法律第127号）及び意匠法（昭和34年法律第125号）の規定に基づく新たな権利の設定をしないこと。

【9 責任の制限】

- （１）市は、使用者が受けた損害については、賠償の責めを負いません。
- （２）ログマークの使用によって、使用者又は第三者に損害又は損失が生じたときは、市は、損害賠償、損失補償その他の法律上の責任を一切負いません。

【10 報告】

使用者のうち、営利目的で有料販売する商品にログマークを使用した者は、使用承認期間終了後30日以内に飯能市市制施行70周年記念冠称等使用商品等販売状況報告書（様式6）を市長へ提出してください。

【11 その他】

このガイドラインに定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定めます。

このガイドラインは、令和5年2月17日から運用します。

【別図】ロゴマーク

タイトルあり

＜カラーバージョン＞

縦置き



飯能市市制施行
70周年

横置き



飯能市市制施行
70周年

C=50 M=10 Y=5 K=0
R=132 G=193 B=227

C=80 M=10 Y=80 K=0
R=0 G=159 B=93

C=0 M=0 Y=0 K=100
R=0 G=0 B=0

＜モノクロバージョン＞

縦置き



飯能市市制施行
70周年

横置き



飯能市市制施行
70周年

C=0 M=0 Y=0 K=100
R=0 G=0 B=0

タイトルなし

<カラーバージョン>



C=50 M=10 Y=5 K=0
R=132 G=193 B=227

C=80 M=10 Y=80 K=0
R=0 G=159 B=93

<モノクロバージョン>



C=0 M=0 Y=0 K=100
R=0 G=0 B=0

【仕様】

- ① ロゴマークのデザイン及び色は、上図のとおりとします。
- ② 図の縦横比は変更しての使用はできません。ただし、原図の縦横比のまま拡大・縮小は可能とします。

様式 1

飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用承認申請書

令和 年 月 日

(あて先)
飯能市長

(申請者)

住 所 : _____

団体名 : _____

氏 名 : _____

連絡先 : _____

メールアドレス : _____

飯能市市制施行 70 周年記念事業の冠称等を使用したいので、次のとおり申請します。

事業名	
事業内容・目的	
実施場所	
使用期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
使用冠称等	<冠称> ☐ 飯能市市制施行 70 周年記念 ☐ 市制施行 70 周年記念 ☐ 飯能市市制施行 70 周年記念事業 ☐ 市制施行 70 周年記念事業 <ロゴマーク> ☐ ロゴマーク
使用用途	☐ 非営利目的 ☐ 営利目的
添付書類 (必須)	☐ 事業内容がわかるもの、製品サンプル、その他参考になるもの

※使用用途は具体的に記入してください。(例) ○○の看板、○○の記念品など

※ロゴマークを使用しての製品作成、又は製造する物件がある場合は、完成後に速やかにその提出をしてください。ただし、提出が困難な場合は、写真等をもって代えることもできます。

様式 2

飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用承認・不承認通知書

令和 年 月 日

様

飯能市長

令和 年 月 日付けで申請のありました飯能市市制施行 70 周年記念冠称等の使用について、下記のとおり承認・不承認します。

記

事業内容・目的	
使用用途	
使用期間	
承認条件	1 提出した飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用承認申請書の申請内容とおりに使用すること。 2 飯能市市制施行 70 周年記念事業に係るガイドラインを遵守すること。
不承認理由	

様式 3

飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用変更兼取消承認申請書

令和 年 月 日

(あて先)
飯能市長

(申請者)

住 所 : _____

団体名 : _____

氏 名 : _____

連絡先 : _____

令和 年 月 日付けで承認を受けた飯能市市制施行 70 周年記念冠称等の使用承認について、次のとおり変更（取消）したいので、申請します。

申請種類	☐ 変更 ☐ 取消	
	変更前	変更後
事業名		
事業内容・目的		
実施場所		
使用期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
使用冠称等	<冠称> ☐ 飯能市市制施行 70 周年記念 ☐ 飯能市市制施行 70 周年記念事業 ☐ 市制施行 70 周年記念 ☐ 市制施行 70 周年記念事業 <ロゴマーク> ☐ ロゴマーク	<冠称> ☐ 飯能市市制施行 70 周年記念 ☐ 飯能市市制施行 70 周年記念事業 ☐ 市制施行 70 周年記念 ☐ 市制施行 70 周年記念事業 <ロゴマーク> ☐ ロゴマーク
使用用途		
添付書類		
変更(取消)理由		

様式 4

飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用変更承認・不承認通知書

令和 年 月 日

様

飯能市長

令和 年 月 日付けで申請のありました変更申請については、下記のとおり承認・不承認します。

(変更内容)	変更前	
	変更後	
承認条件		1 提出した飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用承認申請書の申請内容とおりに使用すること。 2 飯能市市制施行 70 周年記念事業に係るガイドラインを遵守すること。
不承認理由		

様式 5

飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用承認取消通知書

令和 年 月 日

様

飯能市長

令和 年 月 日付けで承認した、飯能市市制施行 70 周年記念冠称等の使用については、下記の理由により使用承認を取り消いたします。

承認取消理由

様式 6

飯能市市制施行 70 周年記念冠称等使用商品等販売状況報告書

令和 年 月 日

(あて先)
飯能市長

(申請者)

住 所 : _____

団体名 : _____

氏 名 : _____

連絡先 : _____

販売状況等について、次のとおり報告します。

使用用途	☐ 商品 ☐ パッケージ ☐ その他 ()
商品名	
販路	☐ 自店 ☐ 百貨店 ☐ スーパー ☐ コンビニ ☐ 専門店・量販店 ☐ その他 ()
販売(使用)期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
販売総額等	単 価 円 販売数量 個 販売総額 円

※提出時期：使用年度若しくは使用日終了後 30 日以内に提出してください。